

輪島市教育振興基本計画(案)に対するパブリックコメントでの御意見と輪島市の考え方

「輪島市教育振興基本計画(案)」の策定に当たり実施しましたパブリックコメントにおいてお寄せいただいた御意見等とそれに対する輪島市の考え方をとりまとめましたので公表します。

募集期間	令和7年12月23日(火)から令和8年1月21日(水)まで
意見提出者数	2名・1団体
意見等件数	27件

No.	頁	該当箇所	御意見等	輪島市の考え方
1	6	主要施策 (1)地域と人をつなぐ取り組みの推進	<p>地域の文化や歴史、祭りなどについて、子どもたちが学校の授業を通して学ぶ機会は、今後さらに充実していくことを期待しています。</p> <p>一方で、内容の企画や地域との調整を学校や教職員の方々のみで担うことは、負担の増加につながる可能性もあるのではないかと感じています。</p> <p>そのため、学校と地域をつなぐ外部人材（コーディネーター等）を、モデル的・試行的に活用する仕組みを検討していただくことで、教職員の負担軽減と地域連携の両立が図れるのではないかと考えます。</p>	<p>学校の授業を通じて地域の文化や歴史、祭りなどを学ぶ機会を充実していくことは、児童生徒が地域への理解や愛着を深めるうえで非常に重要であると考えております。</p> <p>一方で、学校や教職員に過度な負担が生じることのないよう配慮することも必要であることから、地域との連携を図り、ゲストティーチャーやコーディネーターといった外部人材の確保・活用に努め、工夫をしながら取り組みを進めてまいります。</p>
2	11	主要施策 (2)多様なニーズに応じた教育の推進	<p>近年、学び方や行動特性が多様化する中で、一斉授業への参加が難しい児童への対応など、学校現場にはより丁寧な支援が求められていると感じています。</p> <p>こうした時代背景を踏まえ、一人ひとりの特性に応じた学びを支える体制づくりは、今後ますます重要になるのではないのでしょうか。</p> <p>そのため、支援学級や個別支援体制の充実など、学校現場が無理なく対応できる選択肢を増やしていくことが必要であると考えます。</p>	<p>児童生徒一人ひとりの状況や特性に応じた支援の充実は重要な課題であると認識しております。</p> <p>学校現場の実情を踏まえつつ、関係機関と連携しながら、支援体制の強化や人的配置の充実に努め、全ての児童生徒が安心して学ぶことができる教育環境の充実を図ってまいります。</p>
3	15	主要施策 (2)食育の推進と学校教育の充実	<p>食育については、ぜひ授業の中で継続的に取り組んでいただきたいと思います。</p> <p>野菜・果物・米・魚など、門前で得られる地域の食材について学び、可能な範囲で収穫や調理、実食まで体験できる機会は、子どもたちにとって貴重な学びになると思います。</p> <p>学校単独での実施が難しい場合には、地元の農協や漁協などと連携し、可能な学校・地域から段階的に取り組む形も考えられるのではないのでしょうか。</p>	<p>食育は、授業や学校給食のみならず、家庭においても児童生徒が食への理解を深めるうえで重要であると考えております。</p> <p>学校給食における地元食材の活用推進に努めるとともに、体験的な取り組みについては関係機関等と連携しながら、学校現場の実情にも配慮したうえで可能な範囲での取り組みを進めてまいります。</p>

No.	頁	該当箇所	御意見等	輪島市の考え方
4	24	主要施策 (2)スポーツ施設の充実	スポーツ施設とは現段階ではどこを指しているのか不明瞭だが、施設活用の目標値に向け努力を期待する。また、現時点で安全に使用できる小中学校の体育館の使用許可をもっと簡素化し、市民が気軽に使用できるよう柔軟な対応も検討して欲しい。	スポーツ施設については、市民の皆様が安心して利用できる環境を整え、目標値の達成に向け利用率の向上に努めてまいります。 また、学校体育館の利用については、児童生徒の教育活動を最優先とする必要があることから、一定の手続きは必要であると考えております。 今後は、施設の利用状況を踏まえつつ、市民の皆様にとってわかりやすい運用となるよう努めてまいります。
5	21	主な取り組み ②学校と地域との連携の強化・促進	「公民館が主体となって学校と地域をつなぐコーディネートの役割を担い」とあるが、学校再編により地域の範囲が広くなり、各公民館では負担が大きいのではないか。学校側も統合により地域文化の授業（総合学習？）も模索中と思われるため、外部からの地域コーディネーターが必要ではないか。	学校や地域の実情を踏まえながら、公民館と連携し、必要に応じてコーディネーターをはじめとする外部人材の活用等、無理のない形での取り組みとなるよう努めてまいります。
6	11	主な取り組み ②特別支援教育の充実	各学校に通級の設置を希望する。人材不足等、児童数などの制限はあると思うが輪島市の教育環境の特色として設置を願う。	各学校における通級指導教室の設置については、児童生徒などの状況を踏まえ、必要に応じて設置できるよう努めてまいります。
7	12	主な取り組み ③情報モラル教育の充実	現代社会において情報モラルの教育の必要性を日々強く感じる。期待したい。	本計画に基づき、関係機関等と連携しながら、情報モラル教育の充実に努めてまいります。
8	15	主な取り組み ①学校体育及び部活動への専門的な支援 ②スポーツ交流と競技力の向上	元々の地域柄と震災後の人口流出により、部活動や習い事でのスポーツの選択肢が少ない現状である。また子ども達に経験させてあげられる機会がない現状、競技ができたとしても移動距離が長く続けられない現状もある。運動の楽しさやスポーツの精神を伝える支援に大いに期待する。	本計画に基づき、専門的な指導や様々なスポーツ活動の支援の充実に図り、運動の楽しさやスポーツの意義などを伝える取り組みに努めてまいります。

No.	頁	該当箇所	御意見等	輪島市の考え方
9	10	主な取り組み ⑧学校段階間が連携した教育の推進	学校再編にて統合や義務教育学校など子ども達の取り巻く環境が変わり、保護者も初めての事である。学校間の連携に大いに期待する。	学校再編により教育環境が大きく変化する中、学校段階間の連携は重要であると考えております。 児童生徒が安心して学校生活を送ることができるよう、学校間の連携を図り、切れ目のない教育の推進に努めてまいります。
10	16	主要施策 (1)学校再編後の教育環境の強化・充実について	児童生徒や教員はもちろん、保護者も新たな学校生活に期待もあるが、不安も大きいのではないだろうか。教育環境が大きく変わる点において、この項目の内容が薄いのではないか。いかがでしょうか。(上記P10にも関連、重複した内容)	学校再編後の教育環境については、期待とともに不安があることも十分認識しております。 児童生徒の状況をはじめ、教職員や保護者の皆様の御意見等を踏まえながら、教育環境の変化に対応し、安心して学び、成長できる環境づくりに努めてまいります。
11	17	主要施策 (1)魅力のある教育活動の環境整備の強化	輪島の子供たちが小学校から高校まで「輪島で学校生活を送ってよかった」と思えるように、市内はもちろん県内外問わず、他校と交流の時間をぜひ増やして欲しい。新しい視点や経験を得て輪島の魅力を更に発見できるのではないだろうか。	市内外の学校との交流機会の確保に努め、学校の実情に即した交流の在り方を検討してまいります。
12	-	計画全体	子育て世帯の希望になるような内容の変化が明らかである計画としてください。	本計画では、教育の普遍的価値を大切にしつつも、社会情勢や子どもたち、家庭を取り巻く環境の変化に柔軟に対応することを重視しており、計画に基づく具体的な施策の取り組みにあたっては、将来に希望を持てる教育環境の充実に努めてまいります。
13	-	計画全体	策定過程の透明性を確保し、計画期間中に学校評議員以外の地域住民や保護者が評価し、意見を行える「市民参画型の評価意見の仕組み」を導入して、さらに「見える化」ができるようにしてください。	本計画においては、輪島市教育大綱策定等審議会での審議やパブリックコメントの実施を通じて、透明性を確保し、市民の皆様の意見を反映するよう努めてまいりました。 今後は、各施策の実施過程において、よりよい情報提供や意見聴取の方法について検討してまいります。

No.	頁	該当箇所	御意見等	輪島市の考え方
14	－	計画全体	現役子育て世代の委員が選ばれ、審議会委員の年齢構成が偏り過ぎないようにしてください。	審議会の委員構成につきましては、条例に基づき、公共的団体等が推薦する方と学識経験がある方で構成し、幅広い立場から御意見をいただく体制としております。 今後、審議会の委員の構成や意見聴取の在り方については、世代間のバランスにも配慮しながら、より多様な御意見が反映されるよう努めてまいります。
15	－	計画全体	輪島市教育大綱策定等審議会を開催する際、開催する旨を輪島市公式 LINE に掲載をしてください。 輪島市総合教育会議を開催する際に、開催する旨を輪島市公式 LINE に掲載をしてください。 「定例会で話した内容では・・・」ではなく、輪島市総合教育会議でもう一度説明してください。	会議の内容や計画の策定過程について、教育施策への理解促進が図れるような情報提供の在り方を検討してまいります。
16	10 12	主な取り組み ⑦情報リテラシー教育の推進 ③情報モラル教育の推進	「デジタル・シティズンシップ教育の推進」へと取り組み内容を変更してください。	国が掲げる「デジタル・シティズンシップ教育」については承知しております。今回は、その取り組みとして分かりやすい表現に努め、「情報リテラシー教育」及び「情報モラル教育」と表現させていただいております。
17	13	主な取り組み ⑥持続可能な開発のための教育(ESD)の推進	注釈中の「Education of Sustainable Development」を「Education for Sustainable Development」へと変更する。	ESD の表記については、文部科学省やユネスコ等において「Education for Sustainable Development」が使用されていることから、御指摘のとおり変更いたします。
18	13 23	主要施策 (2)読書環境の充実と読書活動の推進 主な取り組み ②子ども読書活動の推進	「輪島市子ども読書活動推進計画」を輪島市公式ホームページ上に掲載してください。	「輪島市子ども読書活動推進計画」につきましては、市民の皆様に広く内容を周知し、理解を深めていただくことが重要であることから、今後、市公式ホームページへの掲載等、情報提供の方法について検討してまいります。

No.	頁	該 当 箇 所	御 意 見 等	輪 島 市 の 考 え 方
19	14	主要施策 (3)個に応じた教育支援の充実	「創造的復興教育」の主な取組のひとつに「児童生徒及び教職員のウェルビーイングの回復と向上」を明記してください。	児童生徒及び教職員のウェルビーイングの向上は教育だけでなく、一人ひとりの人生を支える重要な基盤であると考えております。 創造的復興教育の推進にあたっては、児童生徒及び教職員の心身の状態を十分に配慮し、ウェルビーイングの視点を踏まえた取り組みを進めてまいります。
20	16	主要施策 (2)教職員の働き方改革の推進	「教職員のメンタルケア体制の構築」を追加してください。 「働き方改革の主な取組」の記載を追加してください。	教職員の業務の効率化や負担を軽減する取り組みを進めるとともに、教職員の業務量管理や健康を確保するための取り組みを進め、教職員が働きやすい環境づくりに努めてまいります。
21	16	主な取組 ①再編統合後の学校の環境整備	「施設の有効活用」を「学びの多様化学校や小規模特認校を含めた施設の有効活用の検討」へ記載を変更してください。	学びの多様化学校（いわゆる不登校特例校）や小規模特認校を含めた教育環境の在り方については、今後の検討課題として捉え、学校や保護者の皆様などから御意見を伺いながら慎重に検討してまいります。
22	17	主な取組 ②開かれた学校運営の推進	「地域とともにある学校」へ記載を変更してください。	本計画における「開かれた学校運営の推進」は、「地域とともにある学校」という考え方に基づくものであり、地域と一体となった学校づくりを目指しております。
23	19	主要施策 (1)保護者への学習支援	「相談・助言体制づくり」の内容になる主な取組を追加記載してください。	本計画では、関係機関との連携を通じて、保護者への相談・助言体制の充実を図ることとしており、具体的な取り組みについては、実施段階において整理しながら進めてまいります。

No.	頁	該 当 箇 所	御 意 見 等	輪 島 市 の 考 え 方
24	20 23	主要施策 (3)地域活動を支える指導者の育成 主な取組 ②社会教育関係団体への支援	「地域活動組織の復興」に対する取組を追加して記載してください。	本計画では、地域活動への参加意識の向上や指導者の育成を通じて、地域活動の活性化を図ることとしており、その取り組みの中で地域活動組織の再生・強化につながる支援についても、関係部署と連携しながら取り組みをすすめてまいります。
25	21	主な取組 ③保護者と地域に向けた積極的な学校情報の公開	主要施策の表記とあわせ「地域と共にある学校づくり」を「地域とともにある学校づくり」へ変更する。	主要施策の表記との整合性を図り、「地域とともにある学校づくり」に変更いたします。
26	－	計画全体	市民向けの内容であれば、説明会の開催及び意見募集の際は、公式 LINE で告知してください。 保護者向けの内容であれば、説明会の開催及び意見募集の際は、tetoru(現在市で利用中の小中学校向け保護者連絡ツール)で告知してください。	計画の策定や施策の推進にあたり、説明会の開催や意見募集に関しては、内容や対象に応じて、適切な方法を検討してまいります。
27	－	計画全体	計画全体において、創造性の決め手に欠けているように感じます。子育て世帯の希望になるような内容の変化が明らかである計画としてください。	本計画は、創造的復興教育「つなぐプロジェクト」をすべての教育活動の基盤とし、子どもたちが希望を持ち、本市の未来を創造していくことを目指しております。 創造的復興教育における各施策は、「いわての復興教育」の事例を参考としつつ、本市の実情や課題を踏まえて構成しており、本市ならではの教育の在り方を追求するものです。 計画全体の独自性につきましては、施策の取り組みを進めるにあたって、子育て世帯をはじめ、市民の皆様の希望となるよう努めてまいります。